

様式第2号の1-②【(1)実務経験のある教員等による授業科目の配置】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第2号の1-①を用いること。

学校名	浦和学院専門学校
設置者名	学校法人明星学園

1. 「実務経験のある教員等による授業科目」の数

課程名	学科名	夜間・通信制の場合	実務経験のある教員等による授業科目の単位数又は授業時数	省令で定める基準単位数又は授業時数	配置困難
専門課程	看護学科	夜・通信	240	240	
		夜・通信			
		夜・通信			
		夜・通信			
(備考)					

2. 「実務経験のある教員等による授業科目」の一覧表の公表方法

http://ugs.ac.jp/school/rules/

3. 要件を満たすことが困難である学科

学科名
(困難である理由)

様式第2号の2-①【(2)-①学外者である理事の複数配置】

※ 国立大学法人・独立行政法人国立高等専門学校機構・公立大学法人・学校法人・準学校法人は、この様式を用いること。これら以外の設置者は、様式第2号の2-②を用いること。

学校名	浦和学院専門学校
設置者名	学校法人明星学園

1. 理事（役員）名簿の公表方法

http://ugs.ac.jp/school/finance/

2. 学外者である理事の一覧表

常勤・非常勤の別	前職又は現職	任期	担当する職務内容 や期待する役割
非常勤	元気グループ 会長	2020年4月1日～ 2024年3月31日	法人を代表し、法人 の業務を総理する
非常勤	㈱オオコシセキュリティコン サルタンツ 代表取締役社長	2020年4月1日～ 2024年3月31日	浦和学院専門学校 担当理事として、ア ドバイスを行う
(備考)			

様式第2号の3 【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】

学校名	浦和学院専門学校
設置者名	学校法人明星学園

○厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表の概要

1. 授業科目について、授業の方法及び内容、到達目標、成績評価の方法や基準その他の事項を記載した授業計画書(シラバス)を作成し、公表していること。	
(授業計画書の作成・公表に係る取組の概要) 前年度2月末を目途に各科目の担当教員または講師に授業計画書の作成を依頼し、3月、教育要綱冊子内に掲載印刷、4月入学式当日、教育要綱冊子を新入生に配布。 公表時期：当年度4月	
授業計画書の公表方法	https://ugs.ac.jp/school/rules/
2. 学修意欲の把握、試験やレポート、卒業論文などの適切な方法により、学修成果を厳格かつ適正に評価して単位を与え、又は、履修を認定していること。	

(授業科目の学修成果の評価に係る取組の概要)

評価は、試験、実習および出席状況を総合して行う。

Ⓐ：100～90点 A:89～80点 B:79～70点 C:69～60点 D:59～0点

Ⓐ、A、B、Cは合格

Dは不合格

全ての単位の認定については、単位認定会議で審議し、校長がこれを認定する。

出席	評点	区分	評価	評価内容
2/3を超える出席	90～100点	合格	Ⓐ	きわめて優れた成績を表します
	80～89点		A	優れた成績を表します
	70～79点		B	十分と認められる成績を表します
	60～69点		C	合格ではあるが、十分ではない成績を表します 本学が目指す学修の到達レベルではありません
1/3以上欠席	59点以下	不合格	D	合格と認められる基準に達していないことを表します 出席不良や評価不能であることを表します
		認定科目の合格	認	他大学、専門学校等で習得した科目の認定、認定科目を履修して合格した場合の評価を表します

なお、以上の成績評価の方法・基準についてはシラバスにより学生に示している。

3. 成績評価において、GPA等の客観的な指標を設定し、公表するとともに、成績の分布状況の把握をはじめ、適切に実施していること。

(客観的な指標の設定・公表及び成績評価の適切な実施に係る取組の概要)

すべての履修科目の評点から平均点を算出して、客観的な指標とする。

当年については、単位認定時に各学生個人の得点平均を算出し、その値により、学年順位を付け、本人のみに提示する。

客観的な指標の
算出方法の公表方法

<https://ugs.ac.jp/school/rules/>

4. 卒業の認定に関する方針を定め、公表するとともに、適切に実施していること。

(卒業の認定方針の策定・公表・適切な実施に係る取組の概要)

(卒業の認定方針の策定・公表・適切な実施に係る取組の概要)

在学期間は最大6年間とし、この期間中に本校所定の単位を全て認定された者には卒業証書を授与する。

卒業認定は、当学科に所定の期間在学し、所定の単位を取得した学生を対象とし、卒業認定会議で審議し、校長が認定する。

所定の単位数：97 単位 3000 時間

ディプロマポリシー	
本学では、次の能力を卒業までに身につけることを重視し、厳格な成績評価を行い、所定の単位を修得した学生に卒業を認定する。	
1. 生命（命・いのち）を大切にできる能力	1. 生命を命といのちの両面から捉えることができる。
	2. 人間をかけがえのない尊い存在として認識できる。
	3. あらゆる人の生命に寄り添い、その生活の中でその人らしく生きることを支援することができる。
	4. 人々の多様な価値観を受け入れ、尊重できる。
2. 自己研鑽し働き続けられる能力	1. 自ら学ぶ姿勢や向上心を忘れず、常に自己成長に努めることができる。
	2. 社会の動向を意識し、看護専門職として主体的に学習する姿勢が持てる。
3. 専門知識に基づき、対象を理解し、科学的な根拠に基づき安全・安楽・自立に導く看護を実践できる能力	1. 科学的根拠に基づいた基本看護技術を修得し、実施できる。
	2. 基礎的知識や経験をもとに思慮深く考え、状況判断ができる。
4. 社会における看護の役割を認識し、保健医療チームの一員として機能できる能力	1. 社会のニーズや人々の多様な価値観を認識し、チームと協調・協働できる。
	2. 保健医療福祉チームの一員として看護師の調整的役割を認識できる。
	3. 連携・協働に必要なコミュニケーション力、調整能力を身につける。
5. 看護者としての倫理観に基づく行動がとれる能力	1. 自己を振り返り、看護観を問いつけることができる。
	2. 誠実で、倫理観に基づいた行動ができる。

卒業の認定に関する
方針の公表方法

<https://ugs.ac.jp/school/rules/>

様式第2号の4-②【(4)財務・経営情報の公表（専門学校）】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第2号の4-①を用いること。

学校名	浦和学院専門学校
設置者名	学校法人明星学園

1. 財務諸表等

財務諸表等	公表方法
貸借対照表	http://ugs.ac.jp/school/finance/
収支計算書又は損益計算書	http://ugs.ac.jp/school/finance/
財産目録	http://ugs.ac.jp/school/finance/
事業報告書	http://ugs.ac.jp/school/finance/
監事による監査報告（書）	http://ugs.ac.jp/school/finance/

2. 教育活動に係る情報

①学科等の情報

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
医療		専門課程	看護学科	○			
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
3年	昼	3000/97 単位時間/単位	1965/74 単位時間 /単位		1035/23 単位時間 /単位		
			3000/97 単位時間/単位				
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
120人		116人	0人	11人	51人	62人	

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
（概要） 74 単位 1965 時間の講義および 23 単位 1035 時間の実習
成績評価の基準・方法
（概要）評価は、試験、実習および出席状況を総合して行う。 ①：100～90点 A:89～80点 B:79～70点 C:69～60点 D:59～0点 ①、A、B、Cは合格
卒業・進級の認定基準
（概要） 卒業認定基準・・・全履修科目 97 単位 3000 時間認定修了。 進級認定基準・・・単位制のため、原級留置はありません。
学修支援等
（概要） 昼間、放課後の学習室開放

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
36人 (100%)	0人 (%)	34人 (94.4%)	2人 (5.6%)
(主な就職、業界等) 病院(看護師)			
(就職指導内容) 就職説明会・キャリアガイダンス・面接指導の実施			
(主な学修成果（資格・検定等）) 看護師国家試験受験資格			
(備考)（任意記載事項）			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
123人	10人	8.1%
(中途退学の主な理由) 進路変更		
(中退防止・中退者支援のための取組) 追再試・再実習・個別面談		

②学校単位の情報

a) 「生徒納付金」等

学科名	入学金	授業料 (年間)	その他	備考 (任意記載事項)
看護学科	400,000 円	480,000 円	432,000 円	
	円	円	円	
	円	円	円	
	円	円	円	
修学支援 (任意記載事項)				

b) 学校評価

自己評価結果の公表方法 (ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) https://ugs.ac.jp/school/selfassessment/		
学校関係者評価の基本方針 (実施方法・体制)		
<p>① 委員の構成と定数</p> <ul style="list-style-type: none"> ・養成教育に係る臨地・臨床実習施設関係者 ・看護教育に関し知見を有する関係者 ・本校卒業生 ・浦和学院高等学校教員代表 <p>以上のうち、5名の定数とする。</p> <p>② 主な評価項目</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教育理念、教育目的 ・教育目標 ・教育課程 ・教授、学習、評価過程 ・経営、管理過程 ・入学 ・卒業、就業、進学 ・地域社会、国際交流 ・研究 <p>③ 評価結果を踏まえた改善方策の責任者、実施時期、活用等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・責任者：校長 ・実施時期：2020年9月予定 <p>・教育活動および学校運営等の質の向上に努めるため、自己評価・学校関係者評価結果を各部門（教務、事務）にて問題点をまとめ、改善すべき事項として教職員で共有し、各部門の活動に活かす。また、次年度の自己評価の際、問題点が改善されているかどうかを含め検討する。</p> <p>別紙(浦和学院専門学校 学校関係者委員会規程)</p>		
学校関係者評価の委員		
所属	任期	種別
埼玉精神神経センター看護部長	2020.7.1～2022.3.31	実習施設関係者
元浦和学院専門学校副校長補佐	2020.7.1～2022.3.31	知見を有する関係者

浦和学院高等学校教員	2020. 7. 1～2022. 3. 31	浦和学院高等学校教員代表
国立病院機構埼玉病院	2020. 7. 1～2022. 3. 31	本校卒業生
吉川中央総合病院	2020. 7. 1～2022. 3. 31	本校卒業生
学校関係者評価結果の公表方法		
(ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) https://www. /ugs. ac. jp/school/selfassessment/		
第三者による学校評価 (任意記載事項)		

c) 当該学校に係る情報

(ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) https://www.ugs.ac.jp/
--